

2024年9月(No.sh0439)

サントリーホール ジルヴェスター・コンサート 2024 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団



「ジルヴェスター・コンサート 2023」公演より

優雅なウィーンの調べと共に一年を締めくくるコンサート サントリーホールの大晦日は贅沢なマチネで

サントリーホールは、「サントリーホール ジルヴェスター・コンサート 2024 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団」を、2024年12月31日(火) 14:00 開演で開催します。

サントリーホールは、年末年始に約35年にわたり、歴史あるウィーンのオペレッタの殿堂フォルクスオーパー(国民劇場)よりウィーン・フォルクスオーパー交響楽団と旬の歌手などを迎えて、ウィーンゆかりの音楽をお届けしています。ジルヴェスターはドイツ語で大晦日を意味する「聖ジルヴェスターの日」に由来し、各地でコンサートが行われます。2024年の大晦日に行われるサントリーホールのジルヴェスター・コンサートも今や恒例となったマチネ(午後2時開演)で開催し、コンサート終演後、ゆったりと新年をお迎えいただけます。

プログラムには、ヨハン・シュトラウスII世のオペレッタでウィーンの大晦日には欠かすことのできない『こうもり』など、馴染みのあるウィーンの陽気で明るく優雅な名曲の数々をラインナップし、本場ウィーンの大晦日の雰囲気をつぶりとお楽しみいただけます。指揮はフォルクスオーパーの首席客演指揮者で欧州でも活躍するアレクサンダー・ジョエルが務めます。ソプラノには、2019・20の年末年始公演で圧巻の歌唱を披露したシピーウェ・マッケンジーが、2016年のフォルクスオーパー来日公演にて人気を博したズザボル・ブリックナー(テノール)とオーケストラと共に息の合った演奏を披露します。更にバレエ・アンサンブル SOVOP ウィーンが美しい舞踏でステージを華やかに盛り上げます。

また、今年新たに設定したジルヴェスター・チケットでは、英国王室御用達のシャンパン、ローラン・ペリエ付き1階良席確約のS席にて優雅に演奏会をご堪能いただけます。

2024年の締めくくりはサントリーホールで、大晦日の贅沢な午後をお楽しみください。

※公演詳細はこちらからご覧ください。 https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20241231_M_2.html

[チケットのお申し込み・お問合せ]

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017

(10:00~18:00、休館日、12/30~1/4を除く)

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB suntoryhall.pia.jp

— 記 —

サントリーホール ジルヴェスター・コンサート 2024
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
Suntory Hall Silvester Concert 2024
Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

【日時】 2024年12月31日（火）14:00開演（13:20開場／16:00頃終演予定）
Tuesday, December 31, 2024 at 14:00 (Doors open 13:20)

【会場】 サントリーホール 大ホール Suntory Hall, Main Hall

【出演】

ソプラノ：シピーウェ・マッケンジー Sipiwe McKenzie, Soprano
テノール：ズザボル・ブリックナー Szabolcs Brickner, Tenor
指揮：アレクサンダー・ジョエル Alexander Joel, Conductor
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien
バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン Ballett Ensemble SOVOP Wien

【曲目】

スッペ：オペレッタ『ウィーンの朝・昼・晩』序曲
Franz von Suppé: *Ein Morgen, Mittag und Abend in Wien*, Overture
ジーツィンスキー：「ウィーン わが夢の街」作品1
Rudolf Siczynski: “Wien, du Stadt meiner Träume,” Op. 1
ブラームス：ハンガリー舞曲第5番 ト短調
Johannes Brahms: Hungarian Dance No. 5 in G Minor
レハール：ワルツ『金と銀』作品79
Franz Lehár: *Gold und Silber Waltz*, Op. 79
ヨハン・シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』序曲
Johann Strauss Jr.: *Die Fledermaus*, Overture
ヨハン・シュトラウスⅡ世：ポルカ・シュネル『チクタク・ポルカ』作品365
Johann Strauss Jr.: *Tik-Tak Polka*, Op. 365
ヨハン・シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』より チャールダーシュ「故郷の響きが」
Johann Strauss Jr.: Csárdás “Klänge der Heimat” from *Die Fledermaus*
ヨハン・シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』より「飲もう愛しい人 急いで」
Johann Strauss Jr.: “Trinke Liebchen, trinke schnell” from *Die Fledermaus*
ヨハン・シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』より「ぶどうの炎が燃え盛る中で」
(シャンパンの歌)
Johann Strauss Jr.: “Im Feuerstrom der Reben” from *Die Fledermaus*

他、全13曲

【主催】 サントリーホール

【後援】 オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京／オーストリア政府観光局

【チケット料金】

ジルヴェスター・チケット（150名様限定）16,000円 S席 14,000円 A席 12,000円 B席 10,000円

【限定150名様！ジルヴェスター・チケットのご案内】

ウィーンのジルヴェスターには欠かせない「シャンパン」をお楽しみいただける「ジルヴェスター・チケット」（16,000円）を150名様限定で特別にご用意しました。

英国王室御用達の特別なシャンパンで1年を華やかに締めくくりませんか。

■ジルヴェスター・チケット特典

- ① ローラン・ペリエ（1杯）※ジルヴェスター・チケット専用レーンにて優先のお渡し
- ② S席良席（1階席）でのご鑑賞

■お申込み：

サントリーホール チケット・センター（WEB・電話・窓口）のみ取り扱い。

※ジルヴェスター・チケットのご購入、ご利用は20歳以上の方に限らせていただきます。

※ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売 2024年9月14日（土）10時～20日（金）

一般発売 2024年9月21日（土）10時～

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB suntoryhall.pia.jp（24時間受付）

※メンバーズ・クラブは要事前登録（会費無料・WEB会員は即日入会可）

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10:00～18:00、休館日、12/30～1/4を除く）

サントリーホール窓口（10:00～18:00、18時以降開演の公演開催日は開演時刻まで営業、休館日を除く）

※先行期間中は窓口での販売は致しません。

チケットぴあ	t.pia.jp
イープラス	eplus.jp
ローソンチケット	l-tike.com

※都合により、内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。公演の最新情報はホームページにて発表いたします。suntory.jp/HALL/

※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

【プロフィール】

■ソプラノ：シピーウェ・マッケンジー Sipiwe McKenzie, Soprano

カナダのバンクーバー生まれ。ニュルンベルク州立劇場での『ラ・ボエーム』ムゼッタ役でキャリアをスタート。ウィーン・フォルクスオーパー、パルマ王立歌劇場、サンディエゴ・オペラ、バーデン州立歌劇場、ザンクト・ガレン劇場、ラインガウ音楽祭などで活躍。このジルヴェスター&ニューイヤー・コンサートには、2007/08 シーズン以来度々出演し、迫力の歌唱で会場を席卷している。

■テノール：ズザボル・ブリックナー Szabolcs Brickner, Tenor

ブダペストのリスト音楽院で声楽とクラリネットの学位を取得。バイエルン州立歌劇場、フランクフルト歌劇場、ハンガリー国立歌劇場などで有名オペラ作品の主要な役を演じる。また、パリ管弦楽団、ラ・プティット・バンド、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団や、アダム・フィッシャー、ヴァレリー・ゲルギエフ、ニコラ・ルイゾッティ、クルト・マズア、ギュンター・ノイホルト、大野和士など世界的マエストロと共演している。

■指揮：アレクサンダー・ジョエル Alexander Joel, Conductor

オペラだけでなくマーラー、ブルックナーなどのドイツ・オーストリアの管弦楽作品にも幅広いレパート

リーを持ち、気品と情熱を兼ね備えた音色をオーケストラから引き出すことができる指揮者。1993年から2003年までフォルクスオーパーのカペルマイスターとして活躍。2022/23シーズン以降、フォルクスオーパー首席客演指揮者として定期的にタクトを振っている。

■ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 **Symphonie-Orchester der Volksoper Wien**

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 (SOVOP) は、オペレッタの殿堂「ウィーン・フォルクスオーパー」の歌劇場専属オーケストラ「ウィーン・フォルクスオーパー楽団協会」として1917年に設立。その後、コンサート・オーケストラとして「ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団」へと名称を新たにし、世界的歌手たちと共に名だたるコンサートホールでコンサート活動を行っている。ウィーン縁の作曲家、シュトラウス一家、レハール、スッペなどのオペレッタ、ワルツ、ポルカは彼らの十八番であり、本拠地ウィーンの伝統と歴史を継承する正統派として聴衆を魅了し続けている。日本では、1994年以來サントリーホールがウィーン・フォルクスオーパー交響楽団を招聘。東京・名古屋・大阪を中心にウィーンらしい演出とプログラムによる「ジルヴェスター・コンサート」「ニューイヤー・コンサート」を継続的に開催し、幅広い世代から親しまれている。

■バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン **Ballett Ensemble SOVOP Wien**

ウィンナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。今回も選りすぐりの2組のペアが、サントリーホールの舞台上に登場し、エレガントな宮廷舞踏と、時にコミカルな演出で舞台を盛り上げてくれる。